



産直ニュース（農・畜・水産）25週号



生活クラブの産直材は、より美味しくより安心して頂ける様に生産者を指定しています。このため、天候・生育状況等によってはお届け週が予定変更になる場合や、緊急にお知らせが必要な場合もありますので、本ニュースで産地の状況をお知らせします。

生活クラブ関西

*よやく・る 果物類のお届けは下表をご参考にして下さい。

今後のお届け品スケジュール

単協 事業所	大阪				京都		奈良	滋賀
	茨木	豊能	香里	門真	平野	西	東	奈良 奈良
25週	河内晩柑⑩			パイナップル(ピーチ)②		さくらんぼ①		
	肥後グリーンメロン②			梅干し用生梅(火木3kg・5kg)			落ち梅(火・木)	
26週	河内晩柑⑩			パイナップル(ハワイ)①				
	肥後グリーンメロン③(!)		桃①(!)	梅干し用生梅(水金3kg・5kg)		落ち梅(水・金)		
27週	パイナップル(ハワイ)②							
28週	パイナップル(ハワイ)③							

*(!)は調整の可能性有ります。 *カタログ注文青果は除きます。

河内晩柑は届いたら袋から出して保管ください

河内晩柑は、木成りのものを順次、収穫しながらお届けしています。この間の大雨や長雨の影響で果実が水分をたっぷり含んでいるうえに高温多湿となっているため、ポリ袋や果実の表面に露が発生するなどカビが生えやすくなっています。先週より生協入荷時でも発生し始め、検品で除外しています。特に柑橘同士が接触している部分は、顕著でお届け翌日にカビが発生することも珍しくありません。慣行栽培では収穫前に殺菌剤を散布することで腐敗を防いだりしていますが、生協では収穫前の殺菌剤の散布は行いません。届いたら、袋のままではなく、袋から出して表面の水分を乾かしてから保存して下さい。袋から出して保存するだけで日持ちが変わります。

■よやく・る産直梅のお知らせ ~続報②~ 6月18日に山本農園を訪問しました。

収穫が進むにつれて、今年の不作の原因が見えてきたようです。例年開花から結実の間の葉にダニが発生しますが、天敵のクモでの減少と雨である程度流れていきますが、今年は気温が高く開花が早かったため、葉が小さい間にダニに養分を吸われ、葉が大きくなれないものが多くありました。葉が大きくなれないと実も大きくなりません。

5月末ごろからの雨も多く、すす班病も多く出ています。先日の台風2号で一部の園地では枝が折れてしまったものもありました。

先週お伝えしたように、気候の影響で梅の生理がおかしく、熟す前に落下するものも多く、産地では選果に費やす時間が増大しています。写真上は山本さん夫妻が最終選果している様子です。他にも選果のスタッフはいましたが、山本さん夫妻の的確な選果とスピードは見事でした。

19日に確認したところ、一部標高の高い園地の状態は非常に良かったという事で、なんとか全量お届けできそうです。今年は、カタログ表示の規格サイズ範囲内ではあるものの、例年より少し小さいものや、すす班病の痕跡が残ったものなどが混ざりますが、梅干し用として問題ありませんので、そのままご利用ください。

写真下は山本さんが樹になっている梅の感触を確かめている様子です。色、かたさ、感触など長年の経験と知識で収穫のタイミングがわかるようで、標高の高い方の園地に行くまでは、厳しい顔をしていましたが、この梅を見てパッと明るくなりました。

